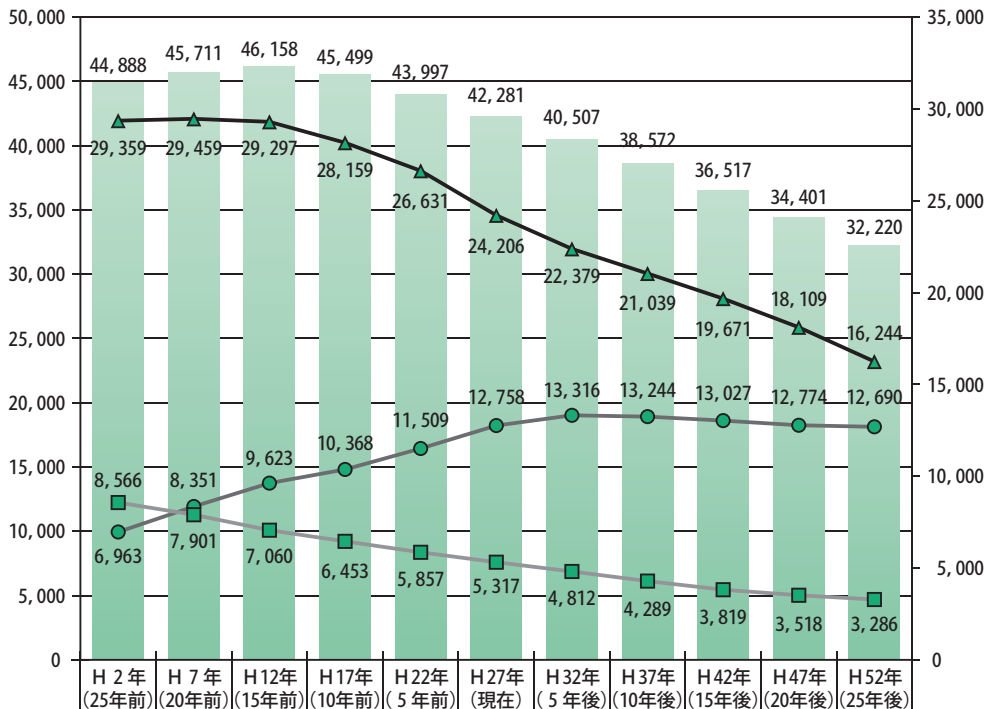




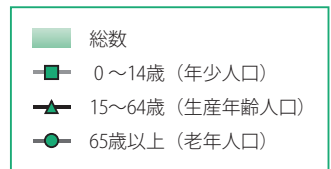
地方創生シリーズ No.2

まち・ひと・しごと創生

人口の将来予測



4月号では、「地方創生とまち・ひと・しごと創生について」をお知らせしました。今回は、「人口の将来予測」をお知らせします。



※平成27年以降の数値は、国立社会保障・人口問題研究所が平成25年3月に発表した「平成22年国勢調査結果を基本にした推計値」です。

◆国立社会保障・人口問題研究所が発表した推計値の特徴

①国勢調査による数値では、平成12年から人口減少が始まっています。
国は、平成20年を境に総人口の減少局面に入ったとされています。小諸市では、それよりも早く人口減少が始まっています。

②14歳未満の年少人口は、人口減少が始まる前から減少しています。

③5年後の平成32年から65歳以上の人口すら減少すると推計されています。

※25年後の平成52年には、年少人口10% (13%)、生産年齢人口40% (57%)、老年人口40% (30%)と推計されています。()は平成27年数値

◆民間の「日本創生会議」の推計値の特徴

25年後の平成52年に30,076人となり、平成22年と比較して、20歳～39歳の女性の人口が▲49.7%と推計されています。(▲50%を超えた自治体は「消滅可能性都市」として公表されました。)

◆まとめ

人口問題は、人口減少に伴う経済社会への影響と相まって、「待ったなし」の課題となっています。

人口減少に歯止めをかけるためには、総合的・継続的な取り組みが必要です。

▼提案・問い合わせ先

企画課 行政経営係 〒384-8501 (所在地記載不要)
電子メール: keiei@city.komoro.nagano.jp

「小諸創生」につながる事業を提案してください

人口減少対策・地方創生には、様々な分野の皆さんの協力・参画が必要です。小諸市が元気になる事業の提案をお願いします。

◆提案に際して

- ・様式はありません。
- ・下記の「国の基本目標」を参考に提案してください。
- ・事業の内容を細かくお聞きすることがありますので、お名前・連絡先をご記入ください。
- ・郵送、メール等方法は問いませんが、口頭による提案はご遠慮ください。
- ・提案内容は、小諸市版「総合戦略」の策定にあたって、参考とさせていただきます。
- ・結果等に対する問い合わせはご遠慮ください。

◆国の基本目標

- ・地方における安定的な雇用を創出する
- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・時代にあった地域をつくり安心な暮らしを守り、地域と地域を連携する